

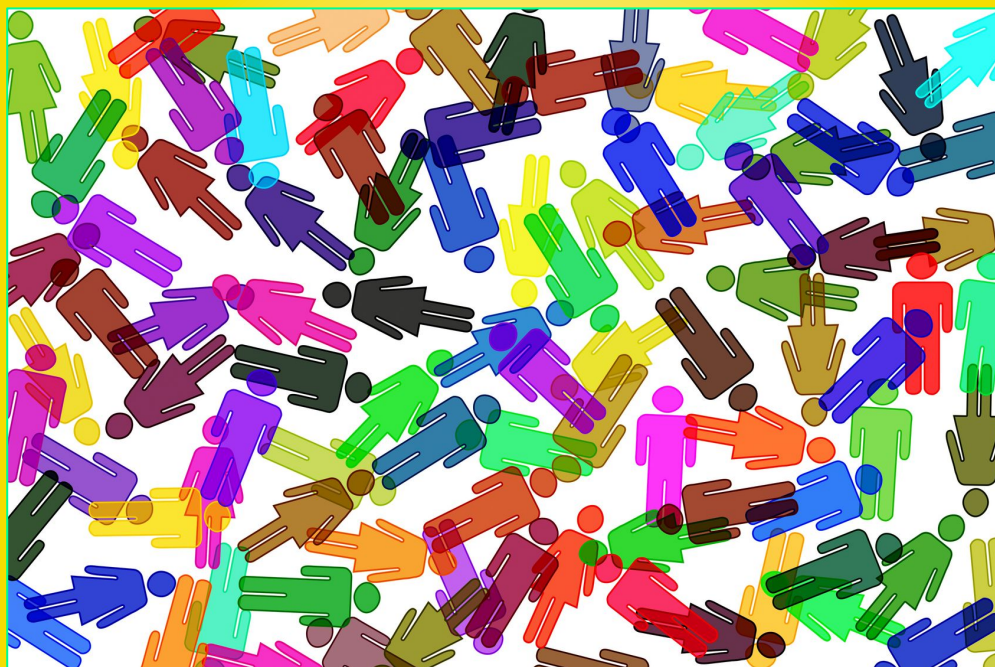
The Takemura Fund for Feminist Research
for Gender Equality and Justice

一般財団法人
竹村和子フェミニズム基金

2018 年度助成事業募集

応募期間：2018年4月1日～5月18日

※事業実施期間：2018年7月～2019年6月末日



竹村和子フェミニズム基金は、フェミニズム/ジェンダー研究、または女性のエンパワメントや女性へのサポートの視点による調査・研究、活動を行う研究者および活動グループを支援することを目的とした基金です。

募集要項および応募用紙のダウンロードなど
詳細は下記のウェブサイトへ

<http://www.takemura-fund.org>

竹村和子フェミニズム基金 助成対象者一覧

応募者名・団体名／研究または活動のテーマ	
【第1回・2012年度】	
1	えすけん(セクシュアリティ研究会) セクシャル・マイノリティ当事者へのききとり調査—当事者と思春期のこどもたちをつなぐために
2	宋 恵媛 初期在日朝鮮女性のエクリチュールのアンソロジー出版
3	近江 美保 貿易自由化と女性—WTO(世界貿易機関)システムに関するフェミニスト分析
4	日本軍性暴力パネル展実行委員会 国際シンポジウム《大娘たちの戦争と記憶—中国で性暴力パネル展を開催して—》の開催、及び本シンポジウムへの中国からの講師の招聘
5	溝口 彰子 研究発表「なぜヤオイ/ボーイズラブはファリックな女性『父親』を生産できるのか？—寿たらこの『Sex Pistols』を第3回メカデミア学会で行い、フィードバックを得ることにより、書籍プロジェクトの新規最終章の内容を固める。
6	田崎 真奈美 アジア太平洋地域における軍事主義への抵抗—在沖米兵による強姦事件と抵抗運動を事例に
7	田村 恵理 Nick Adams物語群におけるインディアンの女たちの描かれ方から、Hemingwayの言語に対する姿勢を考察する
8	木村 尚子 出産と生殖をめぐる攻防—産婆・助産婦団体と産科医の100年
9	石川 千暁 20世紀米国黒人文学におけるヘテロセクシュアリティ表象の諸相
【第2回・2013年度】	
1	山口 佐和子 ドメスティック・バイオレンス被害当事者母子の視点からみたハーグ条約と共同親権の問題
2	大西 香世 保健師助産師看護師法・第37条にみる助産師の職能範囲—国際比較に基づく医療行為の禁止の規定要因
3	三部 倫子 『同性愛と「家族」の社会学』への出版助成
4	代理出産を問い直す会 卵子提供に関する問題を扱うドキュメンタリーフィルム上映会の開催
5	竹内 愛 ネパールの旧王都パタンにおけるネワール女性のエンパワメントに関する文化人類学的研究—社会内部の階層と差異に焦点をあてて

応募者名・団体名／研究または活動のテーマ	
6	LBTプロジェクト日本チーム レズビアン、バイセクシュアル女性、トランスジェンダーの人々(LBT)の性的指向、性別自認、性別表現を理由とした暴力の経験に関するドキュメンテーション
7	高橋 英子 福島県における6次産業化の推進と女性農業者の実践的取り組み
8	特定非営利活動法人 女性のスペース 結 東京都及び埼玉県の大学(短大)におけるデートDV被害者へのサポート状況 大学学生相談室(カウンセリングセンター)への調査から出産と生殖をめぐる攻防—産婆・助産婦団体と産科医の100年—
【第3回・2014年度】	
1	特定非営利活動法人 共生社会をつくるセクシュアル・マイノリティ支援全国ネットワーク(共生ネット) 「セクシュアル・マイノリティのためのNPO/NGOと地域行政との協働を考える」国際シンポジウムの開催
2	東 園子 『愛の読み替え-宝塚歌劇とやおいの文化社会学』(仮)への出版助成
3	林 愛美 儀礼的暴力をめぐる女性たちの新たな選択—東アフリカ・ケニアのマサイ社会における女性性器切除実践の変容に関するジェンダー人類学的研究
4	茶園 敏美 『パンパンとは誰なのか—キャッチという占領期の性暴力とGIとの親密性—』への出版助成
5	里上 三保子 労働市場柔軟化政策によって、女性労働者は労働市場において中核的労働者となるのか、あるいは周辺の労働者という傾向を強めるのか。
6	元山 琴菜 日本における非異性愛者をもつ家族とカミングアウト:家族の葛藤と「受け入れ」過程
7	堀江 有里 <レズビアン・アイデンティティ>の可能性(出版助成)
【第4回・2015年度】	
1	アプロ・未来を創造する在日コリアン女性ネットワーク 在日コリアン女性に対する複合差別実態調査
2	近藤 有希子 紛争後の二元的カテゴリーに抗する女性たちの沈黙と応答能力の可能性 —ルワンダ虐殺追悼期間に着目して—
3	石 橋 『日本女性政策の変化と「ジェンダー・バックラッシュ」に関する歴史的研究』(仮)への出版助成
4	臺丸谷 美幸 日系アメリカ人女性による朝鮮戦争期の従軍経験—ジェンダーとエスニシティの視点から

竹村和子フェミニズム基金 助成対象者一覧

応募者名・団体名／研究または活動のテーマ	
5	Turmunkh Odontuya 社会主義とポスト社会主義モンゴルにおける女性の再生産に関する意識とその変化に関して —子どもさんの女性を奨励する『名誉母』叙勲制をめぐって
6	日印女性手工芸活動実行委員会 手工芸活動を通じた日印女性ワーキング・グループの形成と自立支援
7	山下・井上・松浦(九州大学)倉富・横山・吉田(NPO法人福岡ジェンダー研究所) 地方議会におけるマタニティ・ハラスメントに関する調査研究 —政治の場におけるジェンダー平等の実現を目指して
【第5回・2016年度】	
1	石井 由香理 『トランスジェンダーと現代社会—多様化する性とあいまいな自己像をもつ人たちの生活世界』への 出版助成
2	北村 文 <メイドさんのいる暮らし>のジェンダー論的研究 —シンガポール在住日本女性の移民家事労働者雇用経験がしめすもの
3	基地・軍隊を許さない行動する女たちの会(沖縄県) 「軍事化とジェンダー平和・正義に関する国際女性会議」沖縄開催 (「軍事主義を許さない国際女性 ネットワーク」)
4	佐藤 美和 同姓カップルに対する権利保障の拡大過程に関する国際比較研究
5	田中 麻子 『不可視の性暴力 性風俗従事者と被害の序列』(仮)の印刷・出版費
6	特定非営利活動法人フォトボイス・プロジェクト 東日本大震災で被災した女性たちの写真と「声」集』(フォトボイス Photo Voice) 出版
7	古橋 綾 「内鮮結婚」と植民地主義—民族・ジェンダーの交差
【第6回・2017年度】	
1	加藤 ダニエラ 日陰の外へ —西洋在住の現代日本女性作家・美術家における「はざま」から見る風景の再評価
2	熊田 陽子 オランダ・アムステルダムでの合法的移民セックスワーカーが構築する 出身国ネットワークの実態に関 する文化人類学的研究
3	巽 真理子 『イクメンじゃない「父親の子育て」 —現代日本における父親の男らしさと「ケアとしての子育て」—(仮)』の出版

4	<p>柳原 恵</p> <p>『東北・土着のフェミニズムを求めてー〈化外〉の〈おなご〉の声』(仮題)の出版</p>
5	<p>吉村 さやか</p> <p>髪がない女性たちはどう生きてきたのか ー脱毛症女性の生活史の聞き取り調査ー</p>
6	<p>社会科ジェンダー研究会</p> <p>『女性が社会科授業を創る』の出版助成</p>
7	<p>東京大学大学院 医学系研究科 健康科学・看護学専攻 母性看護学・助産学分野</p> <p>エルサルバドルにおける「暴力的出産」削減に向けた戦略の構築 ージェンダーに基づく暴力としての産科医療・分娩時ケアの実態調査</p>
8	<p>特定非営利活動法人レインボー・アクション</p> <p>連続講座「週末トークライブ」の開催</p>
9	<p>図書館員のキャリア研究フォーラム</p> <p>アメリカ州立総合研究大学の女性ライブラリーと専門性</p>